

海事資料 FAX 短信

(財) 日本海事広報協会

・ 海事情報部 TEL 03-3552-5035 FAX 03-3553-6580

ホームページアドレス <http://www.kaijipr.or.jp/> E-mail jo-ho@kaijipr.or.jp

このFAX短信は、海運、造船、港湾、港運など海事関係団体が最近発行した機関誌や海事関係資料の主な項目、海事団体のイベント情報などをご紹介します。

海のイベント情報等

・ (財) 山縣記念財団 平成23年度支援・助成申込の募集

主催：財団法人 山縣記念財団

(財) 山縣記念財団では、海事関係学会、団体、研究者による調査研究、その他海事の発展に貢献し、または貢献しようとする事業への支援・助成の申込の募集を以下のとおり実施します。

【募集対象分野】：海事交通文化の調査研究、その他海事の発展に貢献し、または貢献しようとする事業への支援・助成

【募集開始日】：2011年(平成23年)1月11日(火)

【第1回応募締切日】：2011年(平成23年)2月28日(月)(当日の消印有効)

なお、年度中の申込は随時受け付けますが、年度の予算額を超えた時は応募を締め切ります。

【申請条件】：

- (1) 平成23年4月から平成24年3月までに実施する事業であること
- (2) 収益を目的とする事業は対象とせず、海事交通文化の振興又は調査研究に関連する事業であること
- (3) 既に実施している事業で、その実績が一定の評価を得ているもの、又はこれから実施しようとする事業の場合は、当該事業を実施するための実態的な人材・知見が整い、事業目的が明確に示されていること
- (4) 本助成金を利用して活動した後の事後報告を速やかに行うこと

【申請手続】：応募者は、当財団宛所定の申請書(又はこれに代え、募金趣意書など)を郵送して下さい。

【申請書郵送先】：財団法人 山縣記念財団

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-1-9 京橋北見ビル西館5F

【その他】：結果発表について等、その他の詳細はホームページをご確認下さい。

(http://www.ymf.or.jp/)

【問合せ先】：事務局 TEL：03-3552-6310 (担当者：郷古さん)

E-mail: t.goko@yamagata.email.ne.jp

機 関 誌 ・ 広 報 誌 等

「四国運輸研究」第28号 フェリー航路が果たす社会的役割について 四国運輸研究センター 087-833-8677	「海上保安新聞」1月1日号 1月18日は「118番の日」 海上保安協会 03-3297-7580
「船員ほけん」vol. 655 明日の海に向かって羽ばたけ！国立清水海上技術短期大学を訪ねて 船員保険会 03-3407-6064	「YUSEN」1月号 体験はプライスレスー日本郵船ネイチャーフェローシップボランティア体験報告 日本郵船 03-3284-5189

日本海事広報協会の 旬刊紙「海上の友」

1月21日号の主な記事

- ◆海運大手3社社長が年頭所感
優秀な船員の確保・育成が必要!!
- ◆賀詞交換会を開催 (船主協会)
- ◆合同賀詞交歓会を開催 (内航総連)

◆海に関する海事関係学生の意識は？

(日本海事センター)

◆ミカ船長の航海日誌 (寺田美夏さん)

◆「海洋教育促進センター (日本財団) フォラム」を開始 (日本財団、東京大学) 他

「海上の友」購読料

年間10,323円

1ヶ月860円 (税・送料込)

日本海事広報協会の

隔月刊誌「LA MER」

1月／2月号の主な記事

◆〈特集〉日本の最新鋭船

- ・泡で摩擦を低減する船「YAMATAI」と「YAMATO」／油田開発を支援するアンカーハブローとPSV／CO₂排出30%削減を可能にした「eFuture 13000C」／ほか

◆海王丸を追って五島から佐渡へ、苦闘の撮影記

◆海洋大学生物語 “船乗りのタコ”に聞きました”

◆国際定期便就航記念 羽田空港見学クルーズ

◆連載

- ・シリーズ外航船・内航船
- ・海族の系譜 山田吉彦さん
- ・シーマン随想 加藤善広さん
- ・名船発掘「ぶゑのすあいれす丸」「ハブルク」
- ・新連載 みやげ模型 三宅啓一さん
- ・新連載 船のある風景 他

「LA MER」 定価700円 (税込)

・ご購入申込は、全国有名書店

又は弊協会まで。

・定期購読も承ります。